

# 2010年3月期 決算説明資料

---



KANEMATSU CORPORATION

---

2010年5月14日

本説明会・資料における当社グループの今後の計画・見通し・戦略等、将来に関する記載は、当社が現時点において把握可能な情報をもとに判断したものであり、これらは様々なリスクや不確実性が内在しております。

従って、経営環境の変化、未知のリスクの顕在化、およびその他様々な要因により、実際の業績等の結果は大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。



# 目次

## 決算ハイライト

(P/L項目) ..... 3

(B/S項目) ..... 4

決算概要 (P/L) ..... 5

通期実績 (セグメント別実績) ..... 8

電子・IT ..... 9

食品・食糧 ..... 10

鉄鋼・機械プラント ..... 11

環境・素材 ..... 12

## Appendix

1. 兼松グループの概要 ..... 14

2. 関係会社および従業員の状況 ..... 15

3. 関係会社の状況 ..... 16

2010年4月1日付の部門名称変更に伴い、セグメント表記を一部変更しており、本資料では新表記で記載を統一しています。

旧表記	新表記
IT	電子・IT
鉄鋼・プラント	鉄鋼・機械プラント
ライフサイエンス・エネルギー	環境・素材



## 2010年3月期 決算ハイライト (P/L項目)

減収・営業減益となったが、最終損益は黒字転換

(億円)	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
売上高	11,388	8,613	-2,775	-24%
営業利益	190	122	-68	-36%
経常利益	131	82	-49	-37%
当期純利益	-128	35	+163	黒字転換

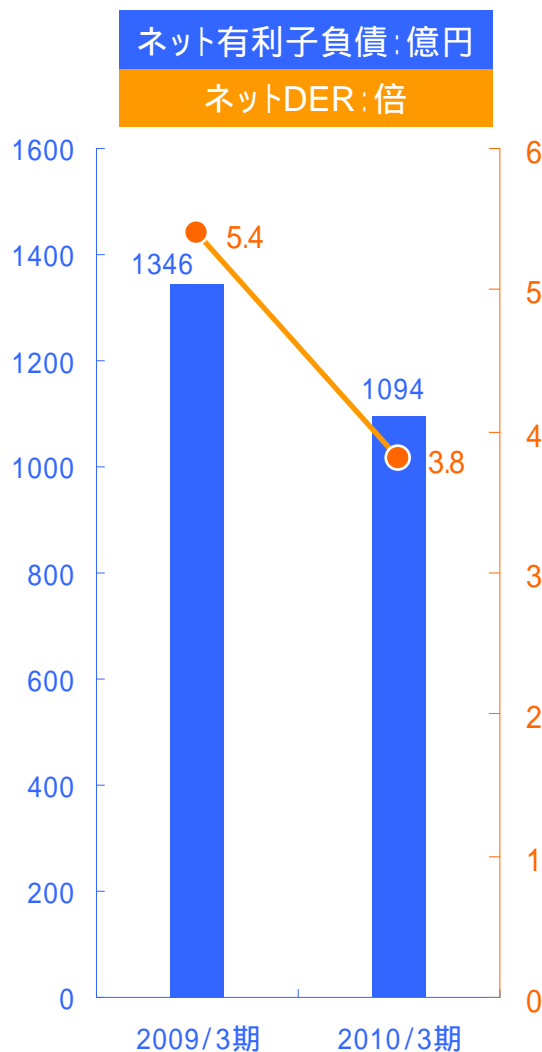
需要低迷や商品価格の下落に伴い24%の減収、36%の営業減益。

最終損益は、前期の-128億円から35億円へと、黒字転換。



# 2010年3月期 決算ハイライト (B/S項目)

## 財務体質は大幅に改善



(億円)	2009/3末	2010/3末	増減額	増減率
総資産	4,149	3,986	-163	-4%
純資産	420	458	+38	+9%
自己資本 <sup>(注1)</sup>	249	289	+40	+16%
自己資本比率 <sup>(注2)</sup>	6.0%	7.3%	-	1.3pt改善
グロス有利子負債	2,136	1,931	-205	-10%
ネット有利子負債	1,346	1,094	-252	-19%
ネットDER <sup>(注3)</sup>	5.4倍	3.8倍	-	1.6pt改善

注1: 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分

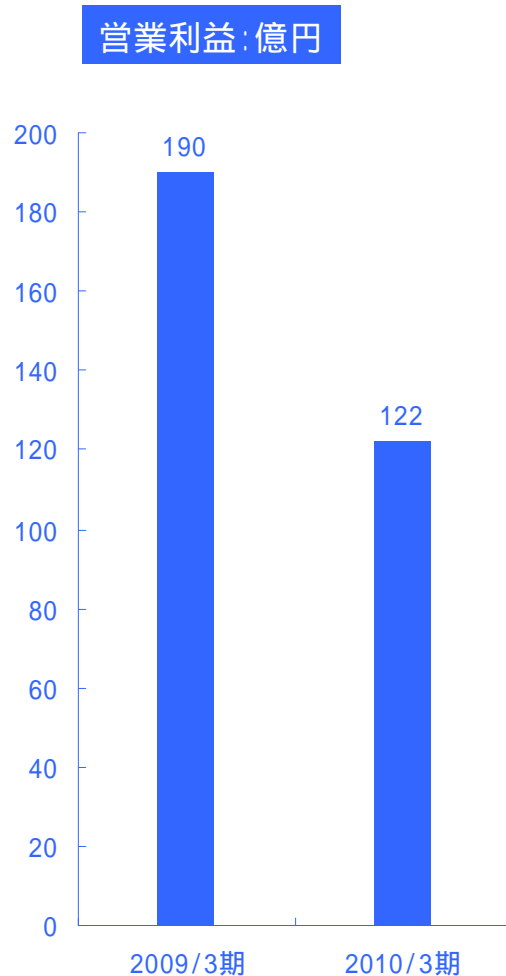
注2: 自己資本比率 = 自己資本 / 総資産

注3: ネットDER = ネット有利子負債 / 自己資本

有利子負債削減および自己資本増加により、財務体質は改善。



# 2010年3月期 決算概要 (P/L)

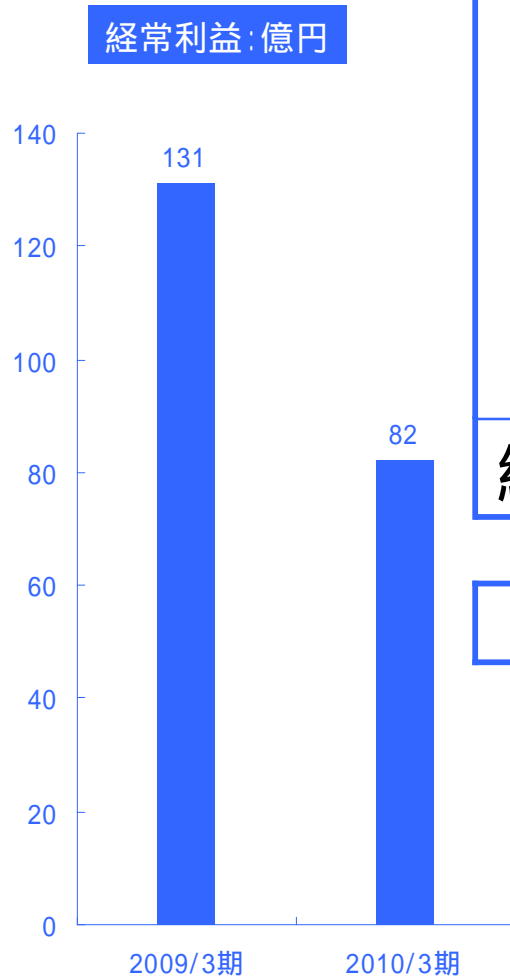


(億円)	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
売上高	11,388	8,613	-2,775	-24%
売上総利益	863	741	-122	-14%
売上総利益率	7.6%	8.6%	-	+1.0pt
販管費	673	619	-54	-8%
うち、人件費	343	319	-24	-7%
うち、物件費他	329	300	-29	-9%
営業利益	190	122	-68	-36%
営業利益率	1.7%	1.4%	-	-0.3pt

鉄鋼・機械プラント、エネルギーを中心に減収減益。  
コスト削減を継続し、販管費は8%削減。



# 2010年3月期 決算概要 (P/L)



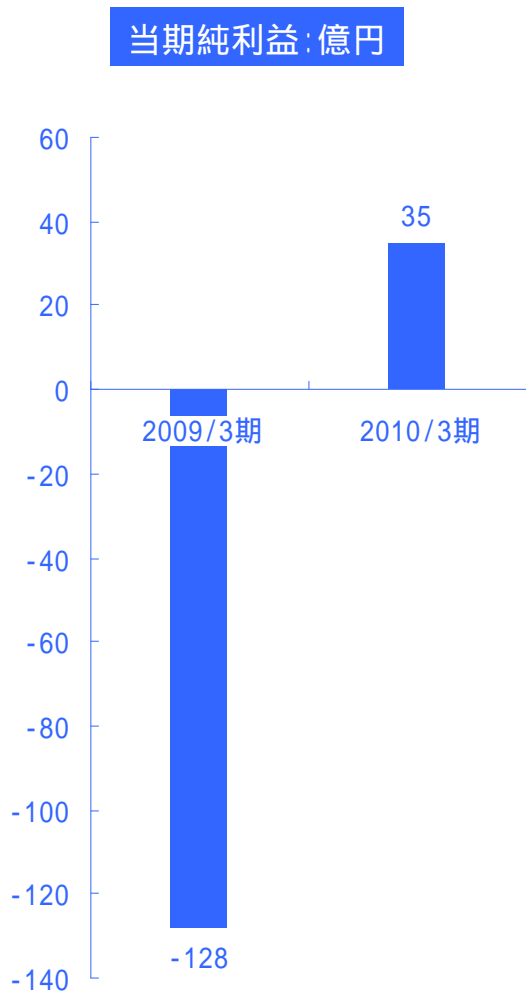
(億円)	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
営業外収支	-59	-39	+20	33%改善
金融収支	-36	-30	+6	19%改善
うち、受取配当金	8	7	-1	-9%
うち、受取利息	11	7	-4	-34%
うち、支払利息	-55	-44	+11	-20%
持分法損益	-8	-9	-1	+14%
その他営業外収支	-15	-1	+14	93%改善
経常利益	131	82	-49	-37%
基礎的収益力( )	150	85	-65	-44%

( ) 基礎的収益力 = 営業利益 + 貸倒引当金繰入額 + 受取配当金 + 金利収支 + 持分法損益

有利子負債削減による利息収支改善などにより、  
営業外収支が良化。



# 2010年3月期 決算概要 (P/L)



(億円)	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
<b>特別損益</b>	-130	2	+132	-
うち、特別利益	16	21	+5	+31%
うち、特別損失	-146	-19	+127	87%改善
<b>税引前利益</b>	1	84	+83	+10747%
<b>法人税等</b>	-112	-36	+76	68%改善
<b>少数株主利益</b>	-16	-13	+3	22%改善
<b>当期純利益</b>	-128	35	+163	黒字転換

前期は、資産の減損処理等の特別損失を計上。  
 今期は、特別損益がネットでプラスとなり、最終黒字転換。



## 2010年3月期 決算概要(セグメント別実績)

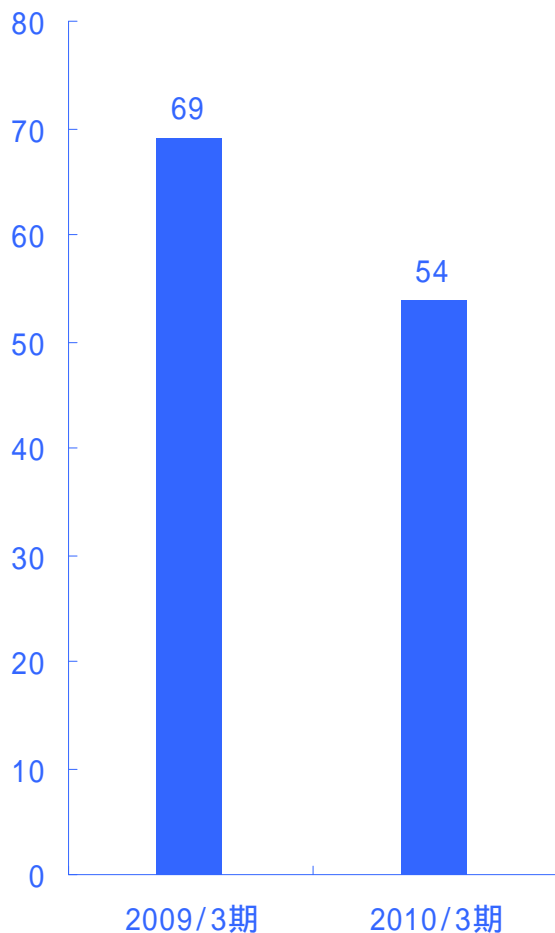
(億円)	2009年3月期	2010年3月期	増減額	増減率
<b>売上高</b> (外部売上高)	11,388	8,613	-2,775	-24%
電子・IT	2,766	2,327	-439	-16%
食品・食糧	3,216	2,642	-574	-18%
鉄鋼・機械プラント	2,263	1,492	-771	-34%
環境・素材	2,847	1,981	-866	-30%
その他事業	294	170	-124	-42%
<b>営業利益</b>	190	122	-68	-36%
電子・IT	69	54	-15	-23%
食品・食糧	39	36	-3	-8%
鉄鋼・機械プラント	70	15	-55	-78%
環境・素材	21	9	-12	-57%
その他事業	-16	3	+19	黒字転換
消去又は全社	7	4	-3	-





# 2010年3月期 通期実績(電子・IT)

営業利益: 億円



(億円)	2009/3 通期実績	2010/3 通期実績	増減額	増減率
売上高	2,766	2,327	-439	-16%
売上総利益	417	385	-32	-8%
営業利益	69	54	-15	-23%

## 2010年3月期実績のポイント

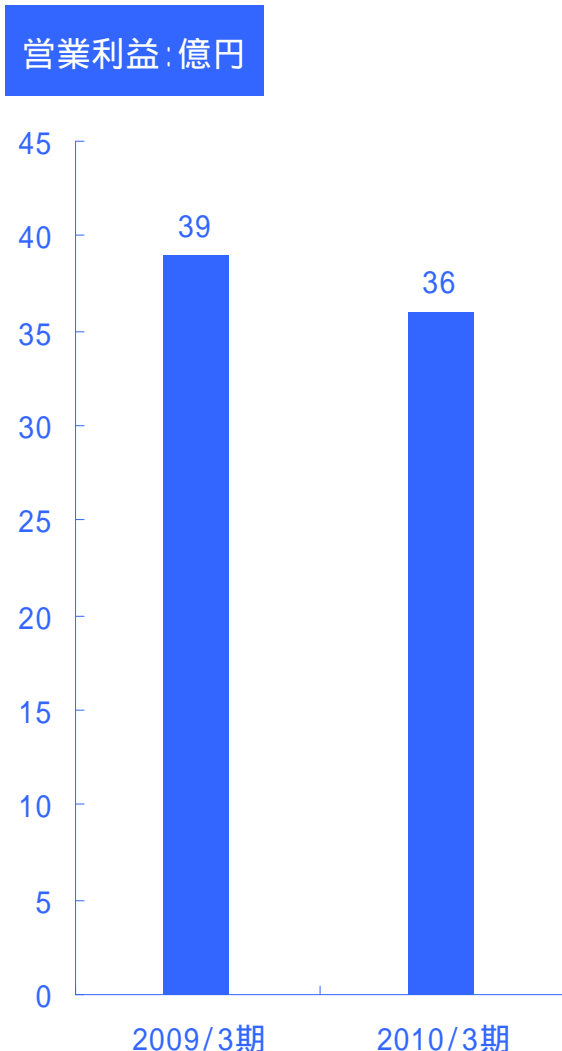
モバイル事業は販売数量が減少したが、増益を確保。

ソリューション事業は設備投資低迷の影響により減益。

半導体装置・電子部品は取扱高が減少したが、経費削減と4Q以降の成約が大幅増加し、反転基調。



# 2010年3月期 通期実績(食品・食糧)



(億円)	2009/3 通期実績	2010/3 通期実績	増減額	増減率
売上高	3,216	2,642	-574	-18%
売上総利益	131	126	-5	-4%
営業利益	39	36	-3	-8%

## 2010年3月期実績のポイント

穀物価格の下落や円高の影響により、売上高は大幅減少。

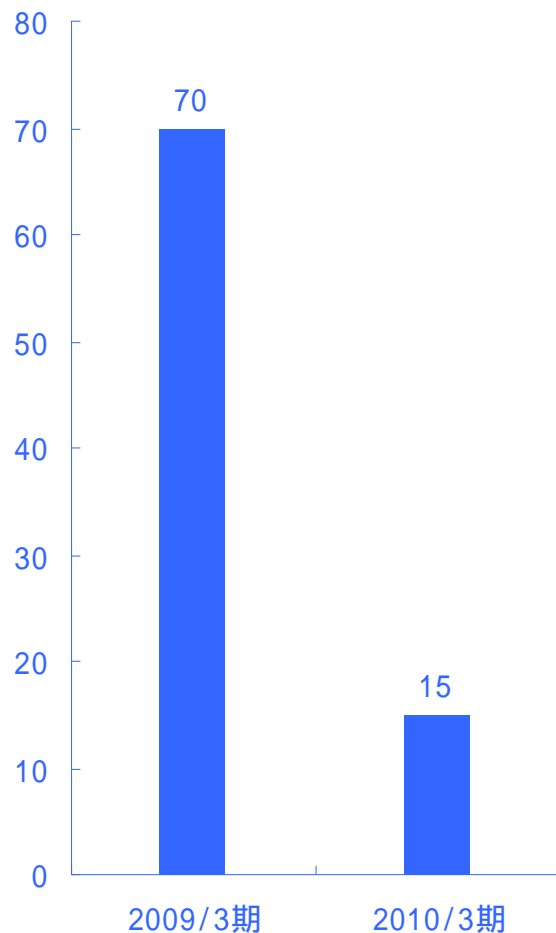
水産事業は、加工度の高い商品が堅調に利益を確保した事に加え、相場・為替共にマイナス要因なく、食品事業全般の利益率が改善。

飼料事業は、末端の畜産物価格の下落に伴う飼料価格低迷により、利益率が悪化したものの、取扱数量は堅調に推移し、減益幅は限定的。



# 2010年3月期 通期実績(鉄鋼・機械プラント)

営業利益: 億円



(億円)	2009/3 通期実績	2010/3 通期実績	増減額	増減率
売上高	2,263	1,492	-771	-34%
売上総利益	196	118	-78	-40%
営業利益	70	15	-55	-78%

## 2010年3月期実績のポイント

内需回復に至らず、国内鉄鋼は低迷。

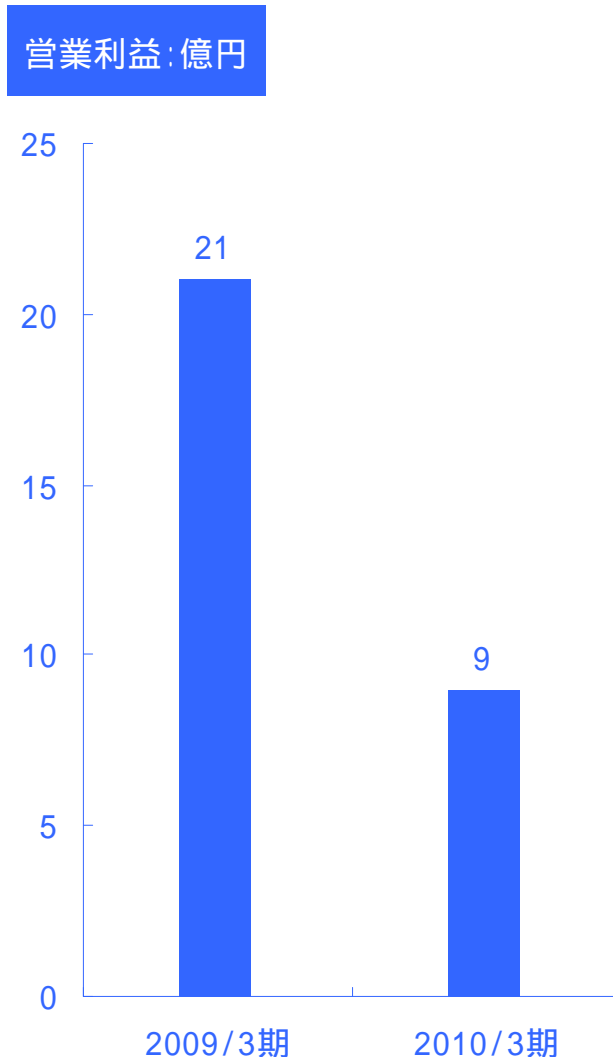
中東向け鋼板輸出等は堅調に推移したが、米国向け取引全般はリーマンショックの影響が残り低調推移。

中国向け自動車関連部品輸出取引及び中東向け石油化学プラント関連取引は好調。

工作機械事業は、受注環境回復の遅れに伴う取扱高減少により前期比減収・減益。



# 2010年3月期 通期実績(環境・素材)



(億円)	2009/3 通期実績	2010/3 通期実績	増減額	増減率
売上高	2,847	1,981	-866	-30%
売上総利益	103	85	-18	-18%
営業利益	21	9	-12	-57%

## 2010年3月期実績のポイント

石油事業は、単価下落や景気低迷による需要減退から、売上高減少。販管費の削減に努めたものの、マージンが縮小し減益。





機能性食品素材が堅調に推移し、太陽電池及びリチウムイオン電池関連部材の輸出取引が伸張。



---

# Appendix

# 兼松グループの事業概要

事業セグメント	主要な事業	主要取扱商品	主要グループ会社
<b>電子・IT</b> 	半導体部品・装置	半導体・電子部品、電子モジュール・部材、半導体・液晶装置	
	機構部品	車載部品、プリンタ関連機器、電子モジュール	
	ICT・モバイル	システムソリューション、通信機器・部品 携帯通信端末、モバイルコンテンツ、モバイル広告	兼松エレクトロニクス 兼松コミュニケーションズ 日本オフィス・システム
	航空宇宙	航空機、航空機部品	兼松エアロスペース 新東亜交易
<b>食品・食糧</b> 	食品	缶詰・冷凍・乾燥フルーツ、コーヒー、ココア、砂糖、ゴマ、落花生、雑豆、ワインほか	兼松食品 新東亜交易
	畜水産	畜産物、水産物	兼松食品 新東亜交易
	穀物油脂・飼料酪農	小麦、大麦、米、大豆、加工食品、飼料、肥料、ペットフードほか	兼松アグリテック 新東亜交易
<b>鉄鋼・機械プラント</b> 	鉄鋼貿易	表面処理鋼板、シームレスパイプ	SSOT
	特殊鋼貿易	ステンレス、特殊鋼線材・条鋼	
	鋳鍛造品	精密鍛造品	
	国内鉄鋼・鉄鋼原料	鉄鋼製品全般、鉄鉱石、コークス	兼松トレーディング
	輸送機	自動車、船舶、船舶用機材	
	プラント・インフラプロジェクト	各種プラント、通信案件、ODA案件、光ファイバー、電力プロジェクト	
	工作機械・産業機械	工作機械、産業機械	兼松KGK
<b>環境・素材</b> 	原油・石油製品・ガス	原油、石油製品、LPG	兼松ペトロ
	機能的化学品	電池原料、肥料原料、接着剤材料、溶剤	兼松ケミカル
	ライフサイエンス	医薬品、医薬中間体、機能的食品素材、栄養補助食品	兼松ウェルネス

2-1: 主要連結対象会社の連結売上高

(億円)	事業	持分比率	2009年3月期	2010年3月期	増減額
兼松エレクトロニクス	ICTソリューション	58.27%	498	432	-66
兼松コミュニケーションズ	モバイル	100%	990	959	-31
兼松食品 (単体ベース)	食品・畜水産	100%	148	160	+12
兼松アグリテック	飼料酪農	100%	137	106	-31
兼松トレーディング	国内鉄鋼 鉄鋼原料	100%	796	411	-385
兼松ケージケー	工作機械 産業機械	97.90%	551	347	-204
兼松ペトロ	石油製品・ガス	100%	1,655	1,246	-409
兼松ケミカル	機能性化学品	100%	208	172	-36
新東亜交易	商社	94.82%	1,373	1,118	-255
Kanematsu USA Inc.	海外現地法人	100%	1,103	767	-336

2-2: 従業員の状況

(人)	2009年3月末	2010年3月末	増減	増減率
単体	890	850	-40	-5%
連結子会社	3,984	4,021	+37	+1%
合計	4,874	4,871	-3	-1%

従業員は就業人員数  
(当社グループからグループ外への出向者を除き、グループ外から当社グループへの出向者を含む)

**3-1: 連結会社の黒字・赤字会社数推移状況**

(社数)	2009年3月期					2010年3月期					前期比
	連結		持分		合計	連結		持分		合計	
	国内	海外	国内	海外		国内	海外	国内	海外		
黒字会社	31	29	8	11	79	28	27	8	12	75	4社減
黒字比率	67%	67%	47%	61%	64%	68%	68%	50%	67%	65%	+1.5pt
赤字会社	15	14	9	7	45	13	13	8	6	40	5社減
合計	46	43	17	18	124	41	40	16	18	115	9社減

**3-2: 連結会社の黒字・赤字額推移状況 (連結調整を加味しない単純合算ベース)**

(億円)	2009年3月期					2010年3月期					前期比
	連結		持分		合計	連結		持分		合計	
	国内	海外	国内	海外		国内	海外	国内	海外		
黒字額	47	17	2	1	67	31	11	2	2	45	-22億円
赤字額	-65	-19	-9	-2	-95	-5	-1	-11	-2	-19	+76億円
合計	-18	-2	-7	-1	-28	25	9	-9	0	26	+54億円